

## 旅の出会い

先日2年半ぶりに帰省した。気になっていた両親の墓前、兄姉に直接リタイヤの挨拶が出来たのでホッとした。

私のこと故、友人との再会も帰省の目的であった。当HP記載の詩集の挿絵を使用させていただいた友人、一番の竹馬の友人等にも会った。こうした友人に恵まれて過ごした日々の充実感が、今の自分の精神活動の出発点であったことを再認識した。

帰途神戸で、全国ポリオの会の会長(女性)、事務局長とも会った。リタイヤがポスト・ポリオが要因の一つであったので、今後は自ら障害者という立場で、社会をチェック、見直して見ようかなと思ひ会に参加してるので、会を立ち上げた彼女の話はぜひ聞いておきたかった。彼女もメルでのやりとりの中で話が合うと思ったとかで、「手ぐすねをひいて待っていた」と歓迎してくれた。事務局長は、わざわざ滋賀から来て待っていてくれたようで、しかも宿泊する姉の家まで車で送っていただいた。

更に神戸で、関西風うどんを食べたくなり店に入ったところ、偶然に高校担任教師と会った。時々、手紙等では交流させていただいている先生であるが、まさか会えるとは思っていただけに、驚いた。

もちろん、旅の途中、途中で、メル友がメルでつき合ってくれ、私も瀬戸内の景色等を送信し、「一緒に景色を眺めているよう」と喜んでくれた。

この度の旅も、またまた人との出会い、つながりが、いかに素晴らしいことかを再確認させてくれるものであった。

(2002年12月19日 記)